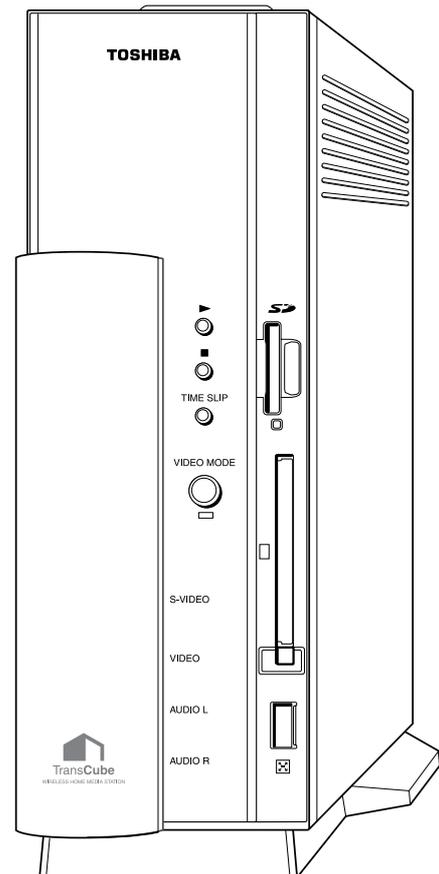


TOSHIBA

 **TransCube**
WIRELESS HOME MEDIA STATION

取扱説明書

LIVE MEDIA for TransCube V2 操作マニュアル



ワイヤレス ホームメディアステーション
トランスキューブ (TransCube 20)

はじめに

テレビの視聴

ビデオの再生と録画

録画予約

ライブラリの管理

写真と音楽
タイトルの利用

iモードなどによる
リモート録画予約

TransCube
ウェブページ

エキスパート
モード

設定メニュー

付属ソフトウェアの
インストール

免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品および本製品付属のソフトウェアの使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

何らかの不具合によりハードディスクの録画、録音、編集がされなかった場合の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。

何らかの不具合によりハードディスクの録画済みの内容が消えてしまう場合があります。その場合の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。

無線LANの使用によるデータの盗聴、およびそれによる被害に関しては保証できません。

インターネットなどのアクセスにより個人情報の漏洩、または不正アクセスが発生した場合、被害に関して保証できません。

用途制限について

・本製品は人の生命に直接関わる装置等(*1)を含むシステムに使用できるよう開発・制作されたものではないので、それらの用途に使用しないでください。

*1：人の生命に直接関わる装置等とは、以下のものをいいます。

- ・生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器
- ・有毒ガスなど気体の排出装置および排煙装置・消防法、建築基準法など、各種法律を遵守して設置しなければならない装置など

・本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム(*2)に使用しないでください。

*2：人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、以下のよう

なもの

- ・原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統およびシステム、集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システムなど

本製品の保証条件は、同梱されている当社所定の保証書の規定をご覧ください。

本製品を改造すると、保証やその他のサポートは受けられません。

本製品および本製品に付属のソフトウェアの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

本取扱説明書の内容は予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取扱にはご注意願います。

バージョンアップ用のデータについても同様です。お取扱にはご注意願います。

お客様が設定されたパスワードを忘れてしまった場合、パスワードの再設定を保守サービスに依頼される場合は有償となります。

はじめに

6

安全上のご注意	6
操作を始める前にご確認ください	7
操作を始める前の準備	7
表記について	7
アプリケーションの起動と終了	8
LIVE MEDIA for TransCube V2の起動	8
LIVE MEDIA for TransCube V2の終了	8
簡単操作モードとエキスパートモード	9
簡単操作モードとエキスパートモードとは	9
簡単操作モードとエキスパートモードの切り替え	10
LIVE MEDIA for TransCube V2のメインメニュー	11

テレビの視聴

13

テレビ視聴画面の各部名称	14
チャンネルの切り替え	15
チャンネルを直接指定する	15
チャンネルを順に切り替える	15
チャンネルをチャンネルリストから選ぶ	16
音声チャンネルの切り替え	17
お好み再生でのテレビ視聴	18
全画面表示の操作と表示内容	20
全画面表示への切り替え	20
全画面表示から戻るときの操作	20
全画面表示時の操作	21
全画面表示時の表示内容	21
テレビ視聴上のご注意	22

ビデオの再生と録画

23

ビデオ再生画面の各部名称と機能	24
タイトルの選択と再生	25
タイトルを選択して再生する	25
リスト再生	26
レジューム再生について	27
再生の停止と一時停止	28
再生の停止	28
再生の一時停止	28
再生中の操作	29
リピート再生	29
早送りと早戻し	30
ワンタッチスキップとワンタッチリプレイ	31
スロー再生	32
任意の場所から再生	33
スキップ+とスキップ-	33
追っかけ再生(タイムスリップ)	34
録画同時再生	35
全画面表示時の操作と表示内容(ビデオ再生時)	35
全画面表示時の操作(ビデオ再生時)	35

全画面表示時の表示内容(ビデオ再生時).....	36
録画中画面の各部名称と機能.....	37
ワンタッチ録画.....	38
クイックタイマー録画(録画時間/予約録画時間の延長/短縮).....	39
BS放送などを自動的に録画する(入力自動録画).....	41
入力自動録画を行う.....	41
入力自動録画設定を行う.....	42
録画の停止.....	44
全画面表示時の操作と表示内容(番組録画時).....	46
全画面表示時の操作(番組録画時).....	46
全画面表示時の表示内容(番組録画時).....	46
再生・録画機能使用上のご注意.....	47
ビデオタイトルの再生について.....	47
テレビ番組の録画について.....	48

録画予約

49

録画予約一覧画面の各部名称.....	50
新規の録画予約.....	51
録画予約の変更.....	54
録画予約の詳細表示.....	55
録画予約の取り消し.....	55
iEPG番組表を使って録画予約をする.....	56
録画予約機能利用上のご注意.....	58

ライブラリの管理

61

ライブラリ選択画面.....	62
ビデオ一覧画面.....	63
ビデオ一覧画面の概要.....	63
ビデオタイトル一覧画面の概要.....	64
各表示形式での表示内容(ビデオタイトル一覧画面).....	65
写真一覧画面.....	68
写真一覧画面の概要.....	68
写真タイトル一覧画面の概要.....	69
各表示形式での表示内容(写真タイトル一覧画面).....	70
音楽一覧画面.....	72
音楽一覧画面の概要.....	72
音楽タイトル一覧画面の概要.....	73
タイトルの検索.....	75
タイトルの詳細を表示する.....	76
タイトルの詳細を修正する.....	77
ビデオタイトルのサムネイルを変更する.....	79
タイトルを削除する.....	80
TransCubeに保存されているタイトルを削除する.....	80
パソコンに保存されているタイトルをライブラリから削除する.....	82
パソコンに保存されているタイトルをハードディスクから削除する.....	83
タイトルの保護を設定/解除する.....	84
PIN機能(パスワードによるタイトルロック)を利用する.....	85
PIN機能とは.....	85
PINを設定する(エキスパートモード).....	85

パスワードを変更/削除する(エキスパートモード).....	87
タイトル/フォルダにPINを登録する.....	88
PINを登録したタイトルを視聴する.....	89
タイトルに登録したPINを解除する.....	90

写真と音楽タイトルの利用

91

スライドショー.....	92
全画面表示.....	94
全画面表示への切り替え.....	94
全画面表示時の操作.....	94
音楽タイトルの再生.....	95
写真と音楽タイトルの管理.....	97

iモードなどによるリモート録画予約

99

テレビ王国を利用した録画予約の概要.....	100
テレビ王国の登録.....	101
TransCubeの設定操作.....	102
iRCommander設定ページの表示.....	102
iRCommander設定ページの設定項目.....	104
iモードでリモート録画予約を行う.....	106
iモードでの操作手順.....	106
iモードで録画予約をキャンセルする.....	107
予約情報がTransCubeに登録されていない場合.....	107
予約情報がTransCubeに登録されている場合.....	108
リモート録画予約についてのご注意.....	109

TransCubeウェブページ

111

TransCubeウェブページのメニュー.....	112
メニューの表示.....	112
メニューの概要.....	113
各ページの操作方法.....	113
録画予約.....	114
予約一覧ページ.....	114
録画予約の登録ページ.....	115
高度な設定ページ.....	116
録画予約 - 詳細表示ページ.....	117
録画予約の変更ページ.....	117
ウェブリモコン.....	118
伝言ページを開く.....	119
メインメニューからの伝言ページの表示.....	119
伝言ページの操作.....	120
伝言ページの表示内容.....	120
伝言の作成ページの表示内容.....	121
伝言を登録する.....	122
伝言を確認する.....	123
伝言を削除する.....	123
ビデオライブラリ.....	124

ビデオライブラリページ	124
ビデオライブラリ - 詳細ページ	126
PIN(パスワードによるタイトルロック)の操作	127
PINを認証する	127
タイトルにPINを登録する	128
タイトルに登録されたPINを解除する	129
音楽ライブラリ	130
音楽ライブラリページ	130
音楽ライブラリ - 詳細ページ	132
写真ライブラリ	133
写真ライブラリページ	133
写真ライブラリ - 詳細ページ	135
設定	136
設定ページを開く	136
設定ページの概要	136
情報表示ページ	137
日時設定ページ	138
iRCommander設定ページ	139
サーバー設定ページ	139
入力自動録画設定ページ	139
ファイルサーバー機能の利用	139
ファイルサーバー機能とは	139
ファイルサーバー機能を利用するには	140
サーバー設定ページの設定項目	141
TransCubeをファイルサーバーとして利用する	142

エキスパートモード

143

エキスパートモードの画面	144
簡単操作モードからエキスパートモードに切り替える	144
エキスパートモードの各部名称と機能	145
テレビの視聴	146
テレビを視聴する	146
テレビパネルとテレビウィンドウの各部名称と機能	147
映像・OSD・画質の設定	148
映像・OSD・画質設定パネルの表示	148
映像・OSD・画質の設定を行う	149
ビデオタイトルの再生	151
ライブラリのタイトルを再生する	151
ビデオパネルとビデオウィンドウの各部名称と機能	152
テレビ番組の録画	153
テレビ番組を録画する	153
録画時ビデオパネルの各部名称と機能	154
録画予約を行う	155
新規に予約する	155
予約一覧画面の各部名称と機能	156
写真の利用	157
スライドショーを視聴する	157
スライドショーウィンドウの各部名称と機能	158
音楽タイトルの再生	159
音楽タイトルを再生する	159
音楽パネルの各部名称と機能	160

ライブラリの表示形式を切り替える	161
タイトルの並べ替え	162
タイトル選択時に操作可能なボタン	163
ビデオデータを登録する	164
写真データを登録する	166
音楽データを登録する	169
タイトルをコピーする	171
TransCubeからパソコンへタイトルをコピーする	171
TransCubeからパソコンへビデオタイトルを部分的にコピーする	172
パソコンからTransCubeへタイトルをコピーする	174
ビデオタイトルを編集する	175
エキスパートモード使用上のご注意	176
タイトルの登録・コピーについて	176

設定メニュー

177

設定メニューの表示と操作	178
設定メニューの表示	178
設定メニューの操作	178
IPアドレス設定	179
チャンネル地域設定	180
チャンネル地域を設定する	180
手動によるチャンネル設定(CATVをご利用の場合など)	181
空いているチャンネルに別のチャンネルを設定する	183
IPアドレスの再取得	184
PIN設定	184
TransCube日時設定	185
TransCube設定	186

付属ソフトウェアのインストール

187

CD-ROMのインストールプログラム	188
インストールプログラムのメニューを表示する	188
インストールプログラムのメニュー項目	189
「WinDVD Creator」のインストール	190
「Acrobat Reader 5.05」のインストール	192
LIVE MEDIA for TransCube V2キーボードショートカット一覧	193
商標について	196
著作権について	196
ハードウェアの保証とアフターサービスについて	197

本取扱説明書に掲載しているテレビ放送、ビデオ再生の画面はハメコミ合成です。

安全上のご注意

ご使用前に、この安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書には、お使いになる方やほかの人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

[表示の説明]

表示	表示の意味
 警告	“ 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（ 1 ）を負うことが想定されること ” を示します。
 注意	“ 取扱いを誤った場合、使用者が傷害（ 2 ）を負うことが想定されるか、または物的損害（ 3 ）の発生が想定されること ” を示します。

- 1：重傷とは失明やけが、やけど（高温、低温）感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

[図記号の説明]

図記号例	図記号の意味
 禁止	“  ” は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	“  ” は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

操作を始める前にご確認ください

操作を始める前の準備

LIVE MEDIA for TransCube V2 (以下、LIVE MEDIA for TransCubeと呼びます) を利用する前に、次の点をご確認ください。

① TransCubeの電源がONになっていること

参照 電源スイッチのON/OFF セットアップマニュアル 39ページ

② LIVE MEDIA for TransCubeが、ご利用のパソコンにインストールされていること

参照 LIVE MEDIA for TransCube V2のインストール セットアップマニュアル 49ページ

③ LIVE MEDIA for TransCubeとTransCube本体が接続されていること

参照 TransCubeへの接続 セットアップマニュアル 61ページ

ワンポイント

LIVE MEDIA for TransCubeとTransCubeとの接続がうまくいかないときは、下記ページをご参照ください。

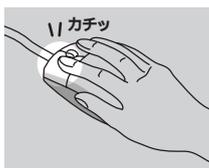
参照 つながらないときは セットアップマニュアル 62ページ

表記について

本取扱説明書では、マウス、またはタッチパッドの操作やキーボードの操作を、次のように表記します。また、本文中では、マウスとタッチパッドを総称してマウスと表記しています。

マウス操作

- ・クリック：マウスまたはタッチパッドの左ボタンを1回押す操作です。画面図版の中では、右のようなアイコンで表記します。なお、画面によって2種類の形がありますが、操作は同じです。



クリックのマーク

- ・右クリック：マウスまたはタッチパッドの右ボタンを1回押す操作です。画面図版の中では、右のようなアイコンで表記します。



右クリックのマーク

- ・ダブルクリック：マウスまたはタッチパッドの左ボタンを続けて2回押す操作です。画面図版の中では、右のようなアイコンで表記します。



ダブルクリックのマーク

- ・ドラッグ：マウスまたはタッチパネルを押したまま、カーソルを移動させる操作です。

キーボード操作

操作するキーを、次のように表記します。

[A]



キーを押す

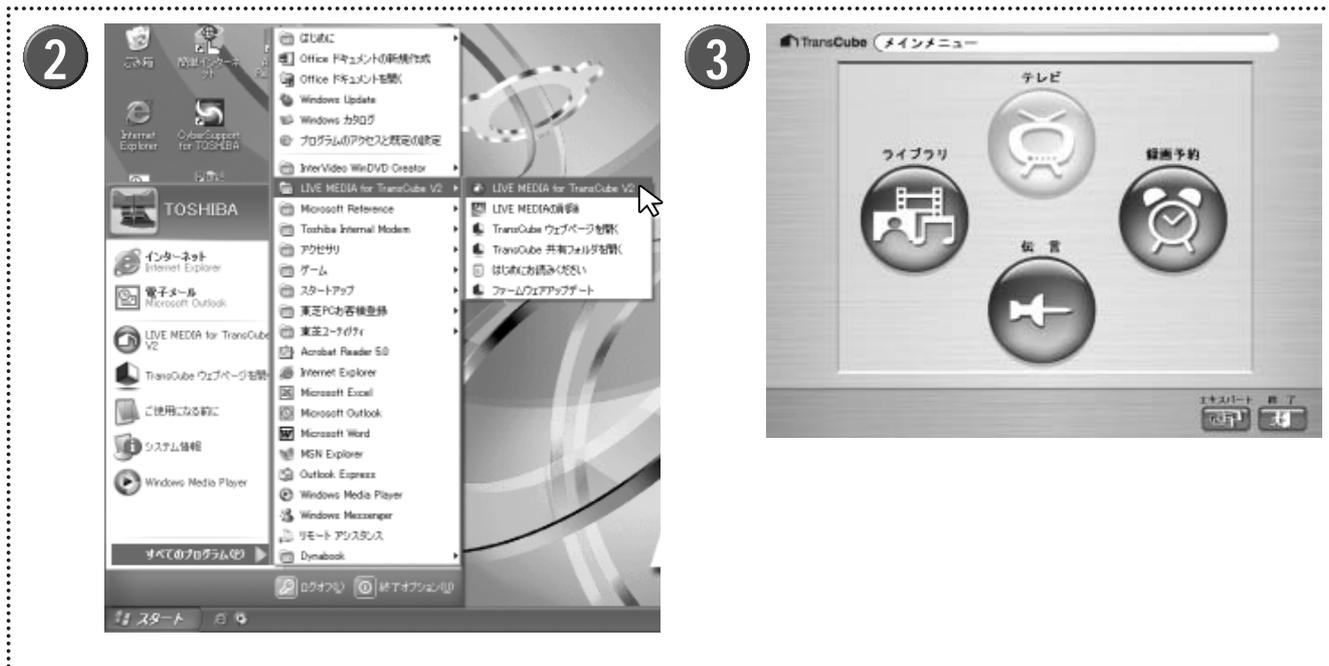
[Ctrl] + [A]



キーを押しながら [A] キーを押す

アプリケーションの起動と終了

LIVE MEDIA for TransCube V2の起動



1 TransCubeの電源がONになっていて、本体表示窓に日付と時刻が表示されていることを確認する

▶電源がOFFになっているときは、本体背面の電源スイッチをONにし、本体表示窓に日付と時刻が表示されるまでお待ちください。

2 パソコンを起動し、スタートメニューから、[スタート] [すべてのプログラム] [LIVE MEDIA for TransCube V2] [LIVE MEDIA for TransCube V2] を選択する

3 LIVE MEDIA for TransCubeが起動する

▶LIVE MEDIA for TransCubeが起動し、簡単操作モードの状態ではLIVE MEDIA for TransCubeのメインメニューが表示されます。

▶前回終了時にLIVE MEDIA for TransCubeをエキスパートモードで終了している場合は、エキスパートモードの状態から起動します。

▶簡単操作モードとエキスパートモードについては、9ページをご参照ください。

LIVE MEDIA for TransCube V2の終了



1 簡単操作モードのウィンドウ右下にある [終了] ボタン  をクリックする

▶LIVE MEDIA for TransCubeが終了します。

▶エキスパートモードの場合は、ウィンドウ右上の [x] ボタンをクリックして終了してください。

簡単操作モードとエキスパートモード

LIVE MEDIA for TransCubeには、「簡単操作モード」と「エキスパートモード」という2つのモードがあります。なお、本取扱説明書では簡単操作モードを中心に解説しています。

簡単操作モードとエキスパートモードとは

簡単操作モード

「簡単操作モード」は、フルスクリーン画面でTransCubeを操作するモードです。この場合、画面はフルスクリーンで表示され、サイズ等を変更することはできません。また、一部の操作は簡単操作モードからは行えません。

簡単操作モードでは、以下のような操作が可能です。

- ・テレビの視聴
- ・ライブラリの視聴、基本的な操作
- ・録画予約の操作
- ・伝言板の利用



エキスパートモード

「エキスパートモード」は、サイズの変更できるウィンドウモードでTransCubeを操作するモードです。起動や終了、ウィンドウのサイズ変更などは、一般的なWindowsのアプリケーションと同じ感覚で操作が行えます。

エキスパートモードでは、簡単操作モードと同じ操作に加え、以下のような操作が可能です。

- ・各ライブラリへのタイトルの登録
- ・パソコンとTransCubeの間でのタイトルのコピー
- ・視聴画質、録画画質などの設定
- ・ビデオタイトルの編集アプリケーションの起動
- ・PINのパスワードの設定 / 削除
- ・チャンネル地域やチャンネルの表示 / 非表示などの設定
- ・その他の各種設定



はじめに

テレビの視聴

再生と録画

録画予約

ライブラリの管理

写真と音楽
タイトルの利用

iモードなどによる
リモート録画予約

TransCube
ウェブページ

エキスパート
モード

設定メニュー

付属ソフトウェアの
インストール

簡単操作モードとエキスパートモードの切り替え

簡単操作モードとエキスパートモードは、次のような操作で切り替えることができます。

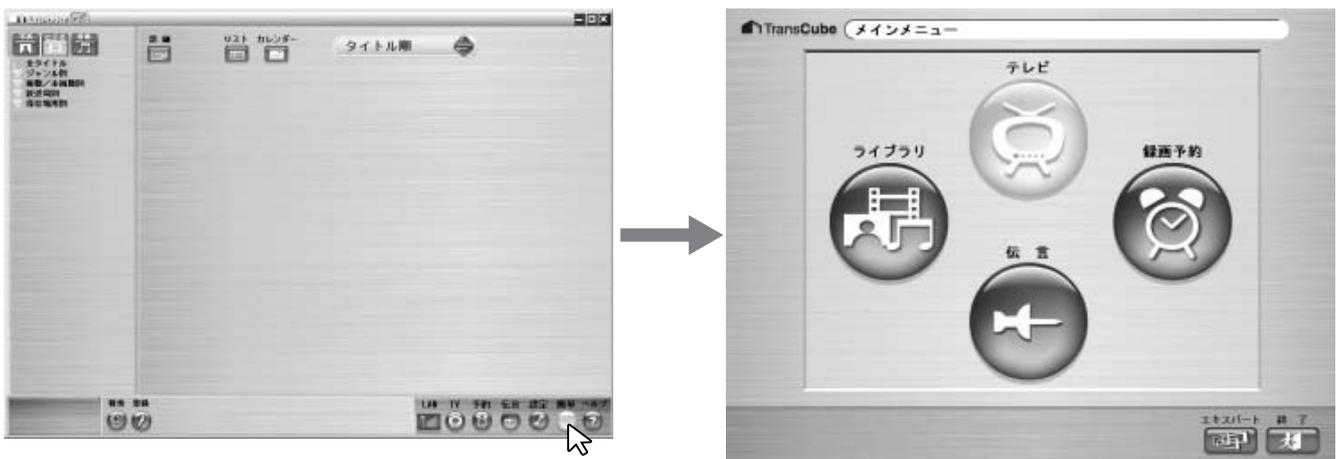
簡単操作モードからエキスパートモードへの切り替え

- 1 [エキスパート] ボタン  をクリックして、エキスパートモードに切り替える



エキスパートモードから簡単操作モードへの切り替え

- 1 [簡単] ボタン  をクリックして、簡単操作モードに切り替える



LIVE MEDIA for TransCube V2のメインメニュー

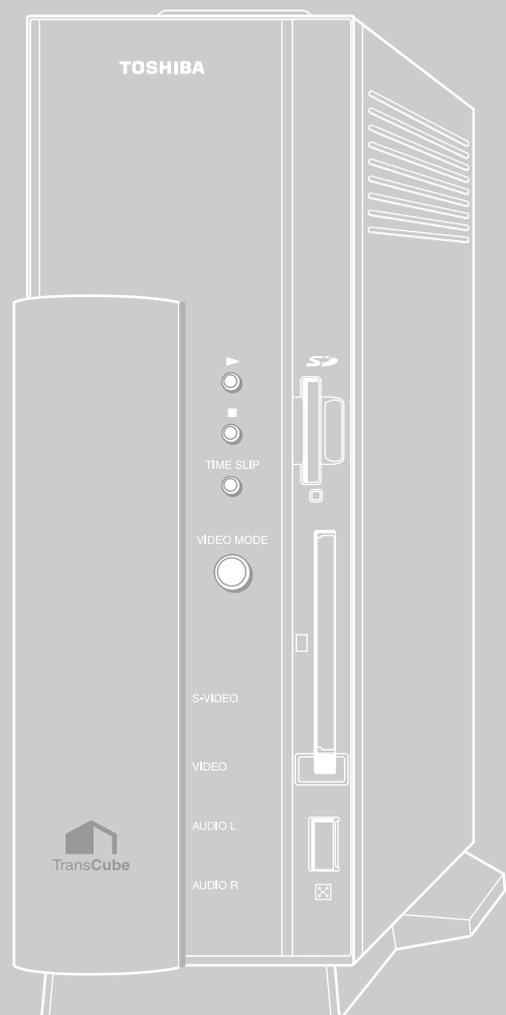
LIVE MEDIA for TransCubeの簡単操作モードのメインメニューには、次の4つのメニュー項目があります。操作したいメニュー項目をクリックしてください。



- ・テレビ : テレビ放送を視聴します。 13ページ
- ・ライブラリ : ビデオタイトル、写真、音楽タイトルの表示・再生などの操作を行います。 61ページ
- ・録画予約 : 録画予約を行います。 49ページ
- ・伝言 : 伝言板を利用します。 119ページ

テレビの視聴

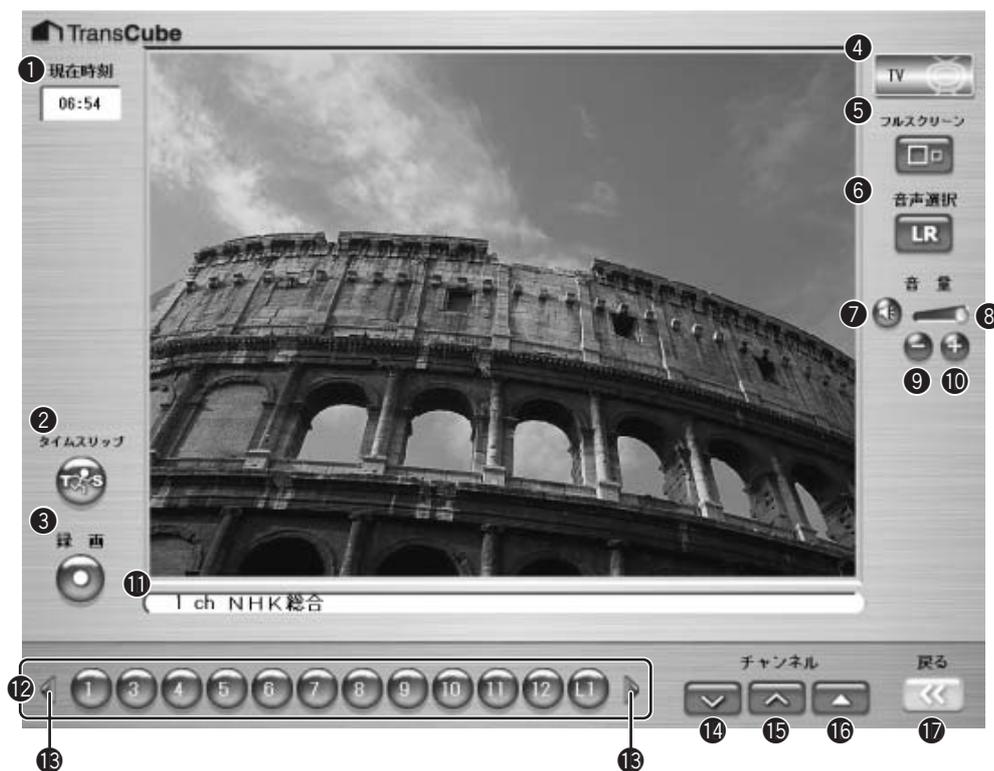
テレビ視聴画面の各部名称.....	14
チャンネルの切り替え	15
音声チャンネルの切り替え.....	17
お好み再生でのテレビ視聴.....	18
全画面表示の操作と表示内容.....	20
テレビ視聴上のご注意	22



テレビ視聴画面の各部名称

メインメニューで [テレビ] をクリックすると、LIVE MEDIA for TransCubeでテレビを視聴できます。テレビ視聴画面は、次のような機能で構成されています。

参照 LIVE MEDIA for TransCube V2のメインメニュー 11ページ



	表示 / ボタン名	機能	ページ参照
①	現在時刻	TransCubeの現在の時刻を表示します	
②	[タイムスリップ]ボタン	お好み再生を開始します	18ページ
③	[録画]ボタン	現在視聴しているチャンネルを録画します	38ページ
④	状態表示	現在の動作状況を表示します	
⑤	[フルスクリーン]ボタン	フルスクリーンで表示します	20ページ
⑥	[音声選択]ボタン	LR (主 + 副音声) 、 L (主音声) 、 R (副音声) を切り替えます	17ページ
⑦	[ミュート]ボタン	テレビ音声をミュートします。もう一度クリックすると元の音量に戻ります	
⑧	音量調整スライダー	スライダーを左右にドラッグして音量の大きさを調整します	
⑨	[音量 -]ボタン	テレビ音声を小さくします	
⑩	[音量 +]ボタン	テレビ音声を大きくします	
⑪	チャンネル / 放送局	現在視聴しているチャンネル / 放送局名を表示します	
⑫	[チャンネル]ボタン	視聴したいチャンネルを選択します	15ページ
⑬	[チャンネル表示切替] ボタン	表示チャンネルが13以上ある場合に、[チャンネル]ボタンの表示を切り替えます	15ページ
⑭	[チャンネル]ボタン	現在のチャンネルから1つ前に変更します	15ページ
⑮	[チャンネル]ボタン	現在のチャンネルから1つ後ろに変更します	15ページ
⑯	[チャンネルリストウィンドウ] ボタン	チャンネルリストを表示します。[チャンネル]ボタンの表示を切り替えることもできます	16ページ
⑰	[戻る]ボタン	メインメニューに戻ります	

チャンネルの切り替え

LIVE MEDIA for TransCubeを利用してテレビを視聴しているときにチャンネルを変更する場合、次の3つの方法があります。

お知らせ

「チャンネル地域設定」の表示チャンネルで「OFF」に設定されているチャンネルは表示されません。

参照 チャンネル地域設定 180ページ

チャンネルを直接指定する

チャンネルを直接指定するときは、次のように操作します。



1 テレビを見ているときに、[チャンネル] ボタン ~ をクリックする

▶ ボタンの番号のチャンネルに切り替わります。

▶ 表示するチャンネルが12以上ある場合は、[チャンネル] ボタンの両側にある [チャンネル表示切替] ボタン 、または [チャンネルリストウィンドウ] ボタン  で、[チャンネル] ボタンの表示を切り替えることができます。

▶ 外部入力に切り替えたいときは、[L1] または [L2] をクリックしてください。

- ・L1：本体背面（外部入力1端子）
- ・L2：本体前面（外部入力2端子）

チャンネルを順に切り替える

チャンネルを順に切り替えるには、次のように操作します。



1 テレビを見ているときに、[チャンネル] ボタン か [チャンネル] ボタン をクリックする

▶ [チャンネル] ボタンをクリックすると、チャンネル番号が次のように変化します。

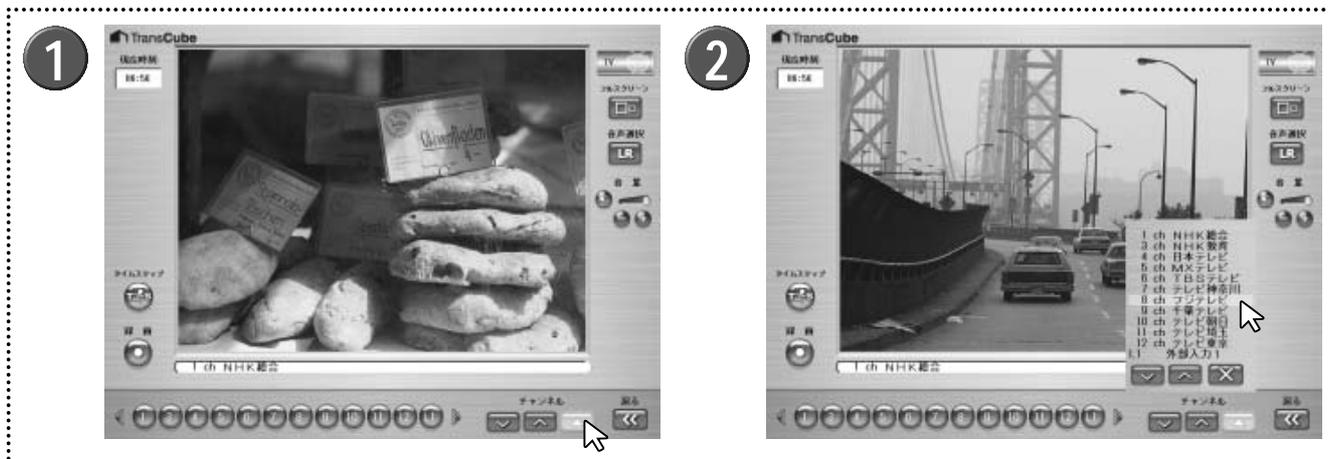
→1→2→3→...→11→12→L1→L2

▶ [チャンネル] ボタンをクリックすると、チャンネル番号が次のように変化します。

1←2←3←...←11←12←L1←L2←

チャンネルをチャンネルリストから選ぶ

チャンネルをチャンネルリストから選ぶときは、次のように操作します。



1 テレビを見ているときに、[チャンネルリストウィンドウ] ボタン  をクリックする

2 チャンネルリストが表示されるので、目的の放送局を選択する

▶チャンネルリストには12のチャンネルが表示されます。

▶チャンネルリストの   をクリックすると、チャンネルリストの表示を切り替えることができます。同時に [チャンネル] ボタンの表示も切り替わります。

▶外部入力に切り替えたいときは、[外部入力1] または [外部入力2] を選択してください。

- ・外部入力1：本体背面（外部入力1端子）
- ・外部入力2：本体前面（外部入力2端子）

▶チャンネルリストの  をクリックすると、チャンネルリストウィンドウを閉じます。

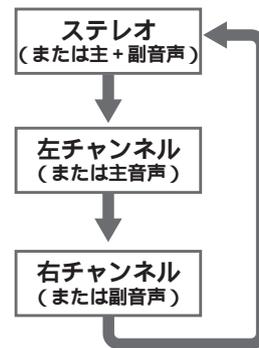
音声チャンネルの切り替え

テレビ視聴時やタイトル再生中に、ステレオ放送の左右のチャンネル、音声多重放送の主、副チャンネルの切り替えなどを行います。



1 テレビ視聴中、またはタイトル再生中に、[音声選択] ボタン **LR** をクリックして音声チャンネルを切り替える

▶ステレオ放送、または音声多重放送の番組およびタイトル再生中は、次の順に音声モードが切り替わります。



▶ 音声を切り替えると [音声選択] ボタンの表示が以下のように変わります。

ステレオ放送 (音声多重放送)	両チャンネルモード (主+副音声)	LR
	左チャンネルモード (主音声)	LR
	右チャンネルモード (副音声)	R

お知らせ

パソコンで作成した映像データの中には、音声チャンネルの切り替えができないものがあります。

お知らせ

電波の状況によっては、音声がステレオ、音声多重にならない場合があります。

ワンポイント

- ・モノラル音声を録画した場合は、左チャンネルと右チャンネル両方に同じ音声記録されます。
- ・音声多重放送を録画した場合、再生音は「主音声」と「副音声」が同時に出力されますので、[音声選択] ボタンで出力する音声を選んでください。

お好み再生でのテレビ視聴

「お好み再生(タイムスリップ)」は、現在視聴中の番組をハードディスクに録画しながら見ることで、番組の一時停止、早戻し、早送りなどができる機能です。たとえば不意の電話や来客時にタイムスリップを実行すると、番組録画を開始します。このとき、再生は一時停止状態になっていますので、用事がすんだ後、タイムスリップを始めたところから再生できます。



1 番組を視聴中に [タイムスリップ] ボタン をクリックする

▶ 録画が開始され、画面にはその時点での映像が一時停止の状態が表示されます。

▶ 「状態表示」にお好み再生中を示すマークが表示されます。



2 [再生] ボタン または [一時停止] ボタン をクリックする

▶ 画面は、再生モードの状態に切り替わります。

▶ 録画を続けながら、録画している番組を先頭から再生します。

3 お好み再生中に [タイムスリップ] ボタン をクリックする

▶ 再生が一時停止状態になります。

▶ 録画は続きます。

4 お好み再生を終了するかどうかを選択する

▶ [はい]  をクリックするとお好み再生を終了し、手順5へ進みます。

▶ [いいえ]  をクリックするとお好み再生を続けます。



5 録画した番組をライブラリへ登録するかどうかを選択する

- ▶ [はい] **はい** をクリックすると録画したタイトルがライブラリに登録されます。
- ▶ [いいえ] **いいえ** をクリックすると、録画したタイトルは削除されます。

ワンポイント

お好み再生中は、以下の操作が可能です。

- ・ [スキップ -] : お好み再生の開始位置にジャンプする
- ・ [スキップ +] : お好み再生の最後の位置にジャンプする
- ・ [一時停止] : 28ページ参照
- ・ [スロー] : 32ページ参照
- ・ [早送り] [早戻し] : 30ページ参照
- ・ [ワンタッチリプレイ] : 31ページ参照
- ・ [ワンタッチスキップ] : 31ページ参照

お知らせ

- ・ タイトルがすでに200個登録されているときには、お好み再生はできません。不要なタイトルを削除してからお好み再生を行ってください。
- ・ ハードディスクの容量が足りないときは、不要なタイトルを削除してください。

お願い

右記ページ
をご参照
ください

「5 お好み再生について」(22ページ)

全画面表示の操作と表示内容

テレビ画面をディスプレイ全体に表示することができます。これを「フルスクリーン表示」といいます。

全画面表示への切り替え

1



1

- 1 [フルスクリーン] ボタン  をクリックする
▶ ディスプレイ全体にテレビ画面が表示されます。

ワンポイント

テレビの表示領域でダブルクリックしても、全画面表示へ切り替えることができます。

全画面表示から戻るときの操作

2



1

- 1 ディスプレイ上の任意の位置でマウスの右ボタンをクリックする
▶ ポップアップメニューが表示されます。

2

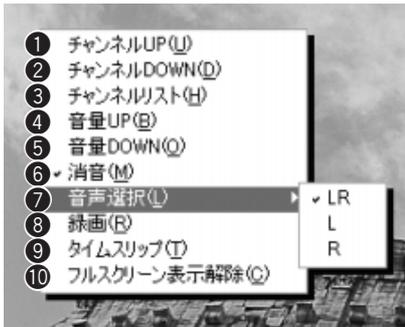
- 2 [フルスクリーン表示解除] を選択する
▶ 元の通常表示に戻ります。

ワンポイント

ディスプレイ上の任意の位置でマウスをダブルクリックしても、元の通常表示に戻ります。

全画面表示時の操作

全画面表示時は、ディスプレイ上の任意の位置でマウスを右クリックし、表示されたポップアップメニューから操作を行います。



- ①チャンネルUP：[チャンネル]ボタンと同じ機能です 15ページ
- ②チャンネルDOWN：[チャンネル]ボタンと同じ機能です 15ページ
- ③チャンネルリスト：[チャンネルリストウィンドウ]ボタンと同じ機能です 16ページ
- ④音量UP：音声を大きくします。音量が最大の際は使用できません
- ⑤音量DOWN：音声を小さくします。音量が最小の際は使用できません
- ⑥消音：音声をミュートします。ミュート時にはチェックが付きます。ミュート時に選択するとミュートを解除します
- ⑦音声選択：音声チャンネルを選択します。現在選択されている音声チャンネルにチェックが付きます 17ページ
- ⑧録画：[録画]ボタンと同じ機能です 38ページ
- ⑨タイムスリップ：[タイムスリップ]ボタンと同じ機能です 18ページ
- ⑩フルスクリーン表示解除：フルスクリーン表示を解除します

全画面表示時の表示内容

150ページのOSD設定でOSDが「ON」に設定されているときは、次のような情報が全画面表示時に表示されます。



- ①操作表示：お好み再生中に、現在行っているビデオ再生の操作をマークで表示します。マークの意味は24ページをご覧ください
- ②タイトル：視聴中の番組の放送局を表示します
- ③状態表示：動作状態を表示します
：視聴中です ：お好み再生中です
- ④音声チャンネル：音声チャンネルを表示します
- ⑤チャンネル：視聴中のチャンネルを表示します
- ⑥音量：音量を表示します

テレビ視聴上のご注意

① マルチユーザーについて

- ・ TransCube本体、またはほかのパソコンでテレビ視聴、お好み再生を行っているときは、LIVE MEDIA for TransCubeでのテレビ視聴は行えません。
- ・ 以下の状態のいずれかにあてはまる場合は、LIVE MEDIA for TransCubeでのテレビ視聴は行えません。
 - ・ ほかのパソコンで画質変換再生を行っているとき
 - ・ 録画中の番組を視聴する場合で、録画画質に対してTransCubeとパソコンの間のデータ転送速度が十分ではないとき

参照 データ転送速度によるマルチユーザー機能の制限 セットアップマニュアル 47ページ

② チャンネルの切り替えについて

- ・ チャンネル地域設定の「表示チャンネル」で「OFF」に設定されているチャンネルには切り替えられません。

③ 音声について

- ・ パソコンで作成した映像データの中には、音声チャンネルの切り替えができないものがあります。
- ・ 電波の状況によっては、音声がステレオ、音声多重にならない場合があります。

④ 音量について

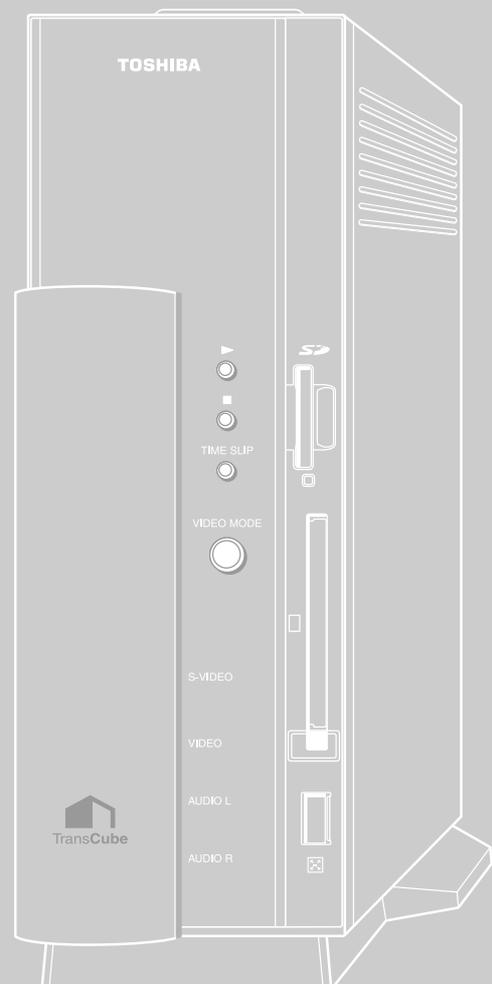
- ・ ミュート解除時には、音量調整スライダーの位置に応じた音量が出ます。音量調整スライダーの位置によっては、突然大きな音が出ることがありますのでご注意ください。
- ・ ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないでください。

⑤ お好み再生について

- ・ 録画中および予約した録画の実行中は、お好み再生はできません。
- ・ 録画中に予約した録画の開始時刻約40秒前になると、予約した録画の準備を始めるため、録画を停止します。

ビデオの再生と録画

ビデオ再生画面の各部名称と機能	24
タイトルの選択と再生	25
再生の停止と一時停止	28
再生中の操作	29
追っかけ再生 (タイムスリップ)	34
録画同時再生	35
全画面表示時の操作と表示内容 (ビデオ再生時)	35
録画中画面の各部名称と機能	37
ワンタッチ録画	38
クイックタイマー録画 (録画時間 / 予約録画時間の延長 / 短縮)	39
BS放送などを自動的に録画する (入力自動録画)	41
録画の停止	44
全画面表示時の操作と表示内容 (番組録画時)	46
再生・録画機能使用上のご注意	47



ビデオ再生画面の各部名称と機能

ビデオタイトルを再生するビデオ画面は次のように構成されています。



	表示 / ボタン名	機能	ページ参照
①	再生位置	再生中のタイトルの再生位置を表示します	
②	録画時間	再生中のタイトルの録画時間を表示します	
③	状態表示	現在の動作状況を表示します	
④	タイトル	再生中のタイトルのタイトル名を表示します	
⑤	操作表示	現在行っている操作をマークで表示します : 再生中です : リピート再生中です : 一時停止中です : 停止中です : 早送り中です。数字は早送りの速度を示します : 早戻し中です。数字は早戻しの速度を示します : スロー再生中です。数字はスロー再生の速度を示します	
⑥	再生シークバー	現在の再生位置を表します。任意の再生位置へ移動することもできます	33ページ
⑦	[スキップ -]ボタン	再生中のタイトルの先頭にジャンプします。リスト再生中に再生位置が先頭から15秒以内のときにクリックすると前のタイトルへ移動します	33ページ
⑧	[早戻し]ボタン	再生中のタイトルを早戻しします	30ページ
⑨	[一時停止]ボタン	再生を一時停止します	28ページ
⑩	[停止]ボタン	再生を停止します	28ページ
⑪	[再生]ボタン	一時停止や早送りのときなどに、通常の再生に戻ります	
⑫	[スロー]ボタン	再生中のタイトルをスロー再生します	32ページ
⑬	[早送り]ボタン	再生中のタイトルを早送りします	30ページ
⑭	[スキップ +]ボタン	リスト再生中に次のタイトルを先頭から再生します	33ページ
⑮	[ワンタッチリプレイ]ボタン	再生中に、約15秒前にジャンプします	31ページ
⑯	[ワンタッチスキップ]ボタン	再生中に、約15秒後にジャンプします	31ページ
⑰	[リピート]ボタン	再生中のタイトルを繰り返し再生します	29ページ
⑱	[戻る]ボタン	前の画面に戻ります	

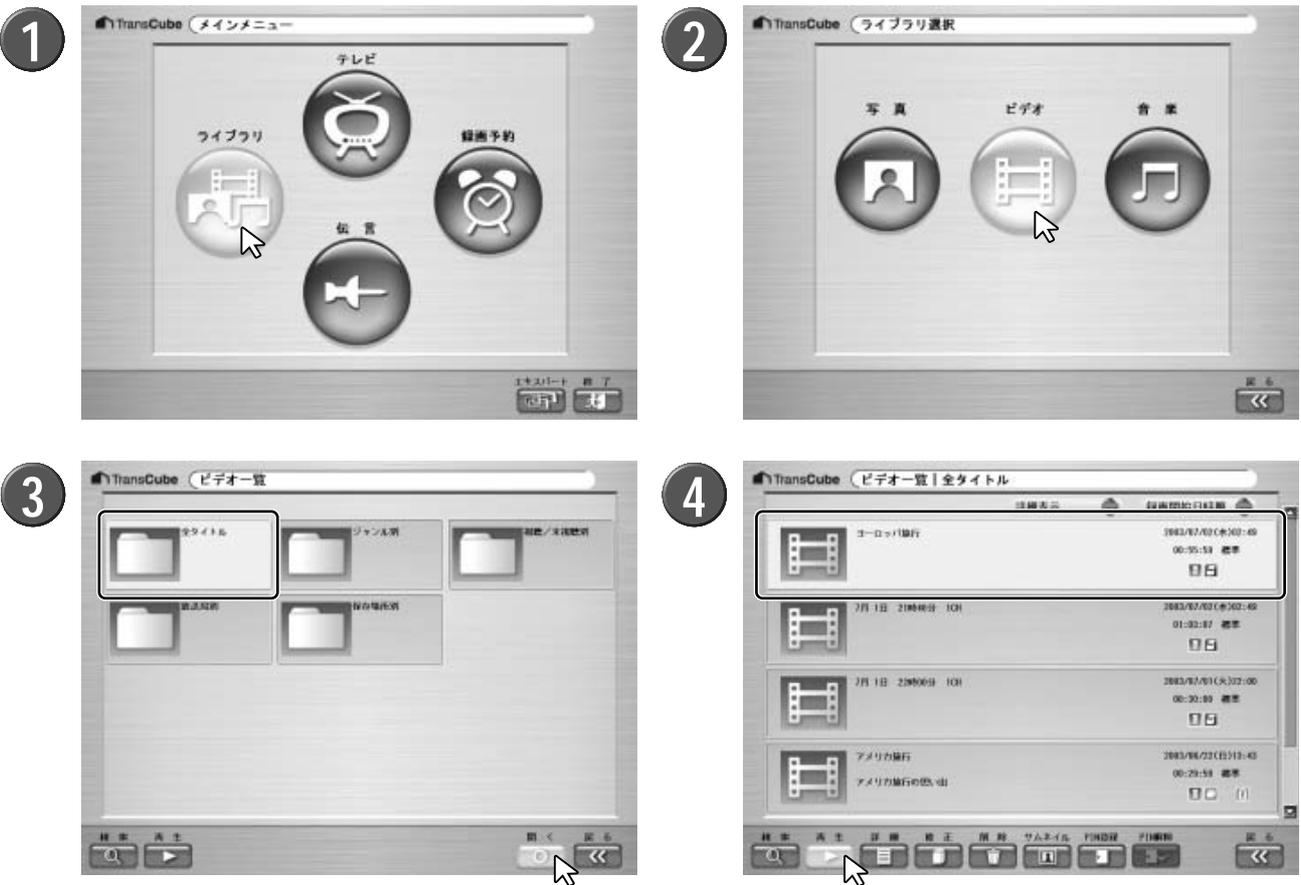
そのほかのボタン、表示については、14ページを参照してください。

タイトルの選択と再生

TransCubeに録画済みのタイトルは、ビデオタイトルの一覧を表示し、そこから選択して再生します。

タイトルを選択して再生する

メインメニューからビデオ一覧を表示し、タイトルを選択して再生します。



1 メインメニューの[ライブラリ]をクリックする

2 「ライブラリ選択」で[ビデオ]をクリックする
▶ビデオ一覧画面が表示されます。

3 ビデオ一覧画面で「全タイトル」を選択して、[開く]ボタン をクリックする

▶「ジャンル別」「視聴/未視聴別」などは、ビデオタイトルをカテゴリごとに分類してあるフォルダです。

▶フォルダの下に、さらに別のフォルダがある場合は、そのフォルダが表示されます。開きたいフォルダを選択して[開く]ボタンをクリックするか、ダブルクリックしてください。

4 再生したいタイトルを選択して、[再生]ボタン をクリックする

▶タイトルが一覧表示されている中から、再生したいタイトルをクリックして選択します。

▶再生したいタイトルをダブルクリックしても再生を行います。

▶タイトルの最後まで再生すると、一時停止状態になります。

▶ビデオタイトル一覧画面の表示形式は、表示形式切り替えボタン で変更できます。

参照 各表示形式での表示内容(ビデオタイトル一覧画面)

65ページ



5 ビデオが再生される
▶ 操作表示には再生を示すマークが表示されます。

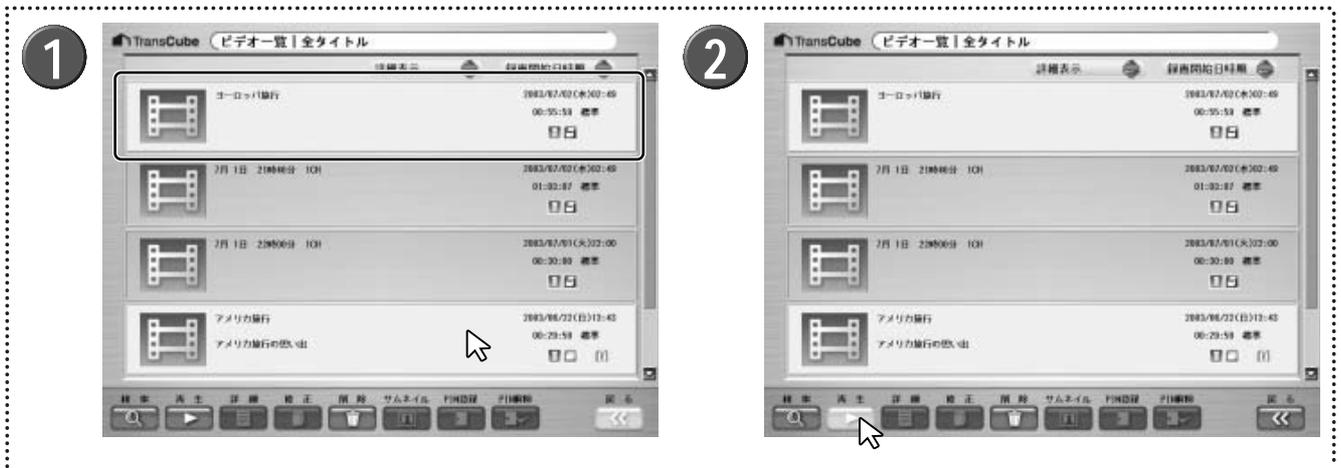


お願い
右記ページ
をご参照
ください

「**1** タイトルの再生について」(47ページ)

リスト再生

通常の再生では、タイトルの再生が終了すると一時停止状態となります。リスト再生を行うと、タイトルの最後まで再生したあと、次のタイトルの再生を開始します。



1 ビデオタイトル一覧画面で、リスト再生を行いたい複数のタイトルを選択する

▶ 複数のタイトルを選択するときには、[Ctrl] キー、または [Shift] キーを押しながらタイトルをクリックします。

2 [再生] ボタン  をクリックする

▶ 選択したタイトルを順に再生するリスト再生を行います。

▶ ビデオ一覧画面でフォルダを選択して [再生] ボタンをクリックしても、フォルダを開いたときに最初に表示されるタイトルから順に、フォルダ内の全タイトルをリスト再生します。

▶ リスト再生中は [スキップ+] ボタン  と [スキップ-] ボタン  で前後のタイトルへ移動できます。詳しくは下記ページを参照してください。

参照 スキップ+とスキップ- 33ページ

▶ リストの最後のタイトルの再生を終了すると、一時停止状態になります。

レジューム再生について

録画済みタイトルの再生を停止すると、TransCubeはその位置を記憶しておきます。この位置を「レジュームポイント」と呼びます。

一度再生中に停止した録画済みタイトルをビデオタイトル一覧画面から選択して再生すると、レジュームポイントから再生されます。

ワンポイント

タイトルの先頭から再生する場合は、[スキップ -] ボタン  をクリックします。

ワンポイント

- ・レジュームポイントは1つのタイトルに1箇所設定されます。録画されているすべてのタイトルに設定できません。
- ・タイトルの最後で停止したときは、そのタイトルの先頭にレジュームポイントが設定されます。
- ・リモコンからの本体操作でレジュームポイントを設定した場合でも、そのレジュームポイントはLIVE MEDIA for TransCubeからのビデオタイトルの再生に反映されません。
- ・タイトルの先頭から15秒以内の位置で停止したときは、レジュームポイントは変更されません。

お知らせ

再生開始から15秒間は、レジュームポイントの設定はされません。
[スキップ+] [スキップ-] からの再生再開から15秒間は、レジュームポイントの設定はされません。

参照 スキップ+とスキップ- 33ページ

お願い

右記ページ
をご参照
ください

「 レジューム再生について」(47ページ)

再生の停止と一時停止

再生中のタイトルを停止したり、一時停止します。

再生の停止



1 再生中に、[停止] ボタン  をクリックする

▶再生が停止します。

▶ビデオ一覧画面から再生を行った場合は、ビデオ一覧画面に戻ります。

▶ビデオタイトル一覧画面から再生を行った場合は、ビデオタイトル一覧画面に戻ります。

再生の一時停止



1 再生中に、[一時停止] ボタン  をクリックする

▶再生が一時停止します。テレビ画面には静止画が表示されます。

▶操作表示には一時停止を示すマークが表示されます。



2 [再生] ボタン  か [一時停止] ボタン  をクリックすると、一時停止した場面から再生を再開する

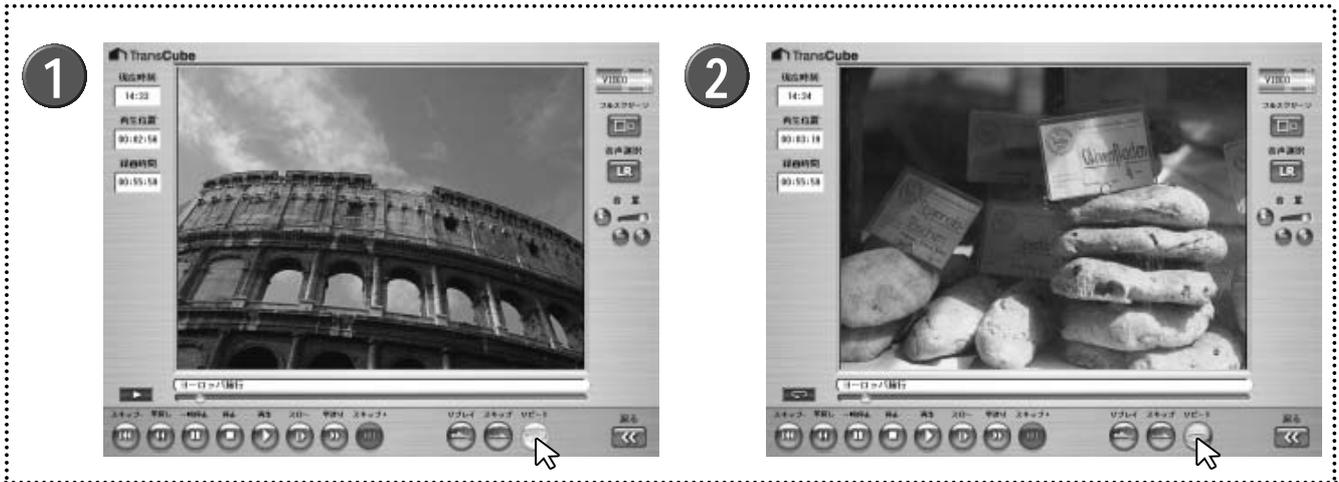
▶操作表示には再生を示すマークが表示されます。



再生中の操作

リピート再生

再生中のタイトルを、繰り返し再生できます。



- 1** 再生中に [リピート] ボタン  をクリックする
▶再生が、リピート再生モードに切り替わります。

▶再生はそのまま継続されます。

▶リピート再生モードのときは、[リピート] ボタンが凹んだ状態  になり、操作表示にはリピート再生を示すマークが表示されます。

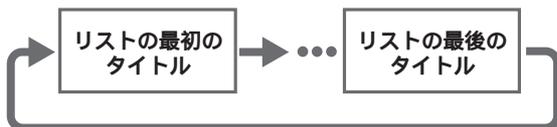


▶タイトル再生中にリピート再生を行ったときは、タイトルの再生が終了すると、同じタイトルの先頭に戻り、再生を開始します。



リピート再生

▶リスト再生中にリピート再生を行ったときは、リピート再生をリスト単位で行います。通常通りリスト再生を行い、リストの最後のタイトルの再生を終了すると、リストの先頭に戻り、リストの最初のタイトルの先頭から再生を開始します。



リピート再生

- 2** リピート再生中に [リピート] ボタン  をクリックする

▶リピート再生モードが解除されます。

▶再生は通常通り続行されます。

▶操作表示には通常の再生を示すマークが表示されます。



早送りと早戻し

再生中のタイトルを、早送り・早戻しすることができます。

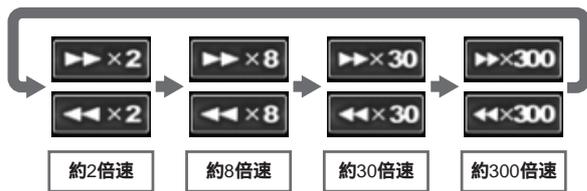


1 再生中に、[早送り] ボタン または [早戻し] ボタン をクリックする

▶ 操作表示には早送り / 早戻しを示すマークが表示されます。



▶ [早送り] / [早戻し] ボタンをクリックするたびに、早送り / 早戻しの速度が次のように切り替わります。



2 [再生] ボタン をクリックすると、通常の速度での再生に戻る

ワンポイント

- ・タイトルの先頭まで早戻しを行った場合は、そのタイトルの先頭から再生を開始します。
- ・タイトルの終端まで早送りをを行った場合は、次の表のようになります。

状況		動作
タイトル再生時		タイトルの終端で一時停止 ^{*1}
リスト再生時	リストの最後のタイトル	タイトルの終端で一時停止 ^{*2}
	リストの最後以外のタイトル	次のタイトルを再生

*1 リピート再生時は、タイトルの先頭から再生を開始します。
 *2 リピート再生時は、リストの最初のタイトルの先頭から再生します。

お願い 右記ページをご参照ください

「**②**特殊再生について」(47ページ)

ワンタッチスキップとワンタッチリプレイ

タイトルの再生中に、約15秒先/前にスキップすることができます。



1 タイトルの再生中に、[ワンタッチスキップ] ボタン をクリックする

- ▶ 「スキップ」と表示されているボタンが[ワンタッチスキップ] ボタンです。
- ▶ 1回 [ワンタッチスキップ] ボタンをクリックすると、約15秒先の位置にスキップして再生を始めます。
- ▶ 続けて [ワンタッチスキップ] ボタンをクリックすると、そのたびに約15秒先の位置にスキップして再生を始めます。

2 再生中に、[ワンタッチリプレイ] ボタン をクリックする

- ▶ 「リプレイ」と表示されているボタンが[ワンタッチリプレイ] ボタンです。
- ▶ 1回 [ワンタッチリプレイ] ボタンをクリックすると、約15秒前の位置に戻って再生を始めます。
- ▶ 続けて [ワンタッチリプレイ] ボタンをクリックすると、そのたびに約15秒前の位置に戻って再生を始めます。

ワンポイント

- ・タイトルの先頭までワンタッチリプレイを行った場合は、そのタイトルの先頭から再生を開始します。
- ・タイトルの終端までワンタッチスキップを行った場合の動作は、次の表のようになります。

状況		動作
タイトル再生時		タイトルの終端で一時停止*1
リスト再生時	リストの最後のタイトル	タイトルの終端で一時停止*2
	リストの最後以外のタイトル	次のタイトルを再生

*1 リpeat再生時は、タイトルの先頭から再生を開始します。

*2 リpeat再生時は、リストの最初のタイトルの先頭から再生します。

お願い

右記ページ
をご参照
ください

「 特殊再生について」(47ページ)

はじめに

テレビの視聴

再生と録画
ビデオの

録画予約

ライブラリの
管理

写真と音楽
タイトルの利用

iモードなどによる
リモート録画予約

TransCube
ウェブページ

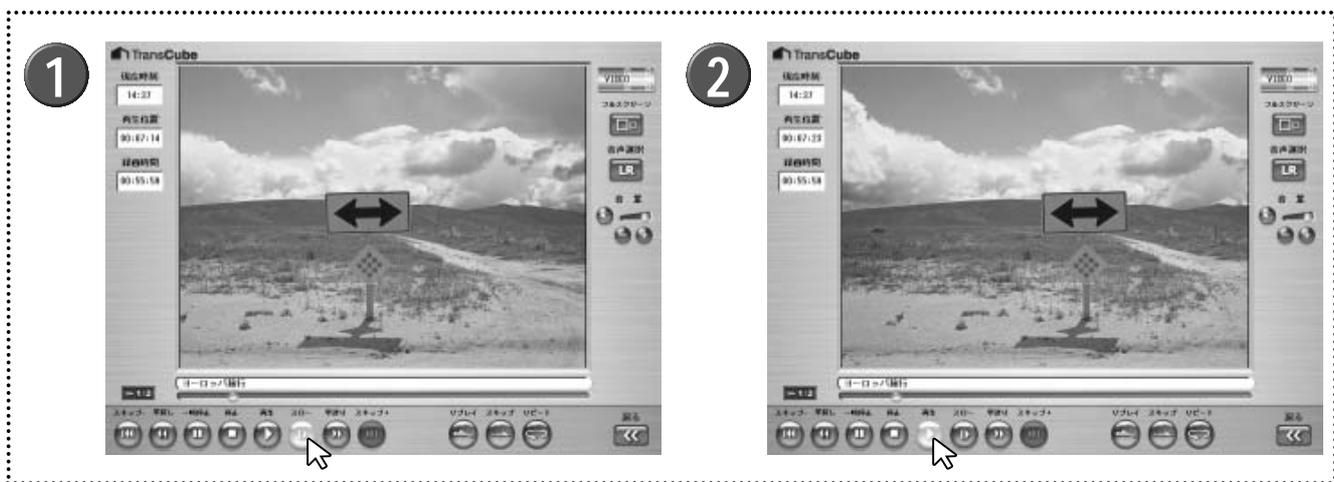
エキスパート
モード

設定メニュー

付属ソフトウェアの
インストール

スロー再生

再生中のタイトルを、スローで再生します。スロー再生では、通常の再生の約1/2、約1/8、約1/16の速度で再生します。



1 タイトルの再生中に、[スロー] ボタン  をクリックする

▶スローモーションでタイトルが再生されます。

▶操作表示にはスローを示すマークが表示されます。



▶ [スロー] ボタンをクリックするたびに、スロー再生の速度が次のように切り替わります。



2 [再生] ボタン  をクリックすると、通常の速度で再生を再開する

ワンポイント

タイトルの終端までスロー再生を行った場合の動作は、次の表のようになります。

状況		動作
タイトル再生時		タイトルの終端で一時停止 ^{*1}
リスト再生時	リストの最後のタイトル	タイトルの終端で一時停止 ^{*2}
	リストの最後以外のタイトル	次のタイトルを再生

*1 リpeat再生時は、タイトルの先頭から再生を開始します。

*2 リpeat再生時は、リストの最初のタイトルの先頭から再生します。

お願い

右記ページ
をご参照
ください

「**2**特殊再生について」(47ページ)

任意の場所から再生

タイトルの再生中に、再生シークバーを左右にドラッグすると、任意の位置から再生ができるようになります。



- 再生中に、再生シークバーを左右にドラッグする
 - ▶再生シークバーを離れた位置から再生が開始されます。
 - ▶一時停止中に再生シークバーを左右にドラッグして離すと、離れた位置の静止画が表示されます。[再生] ボタンをクリックすると、その位置から再生を開始します。

スキップ+ とスキップ-

タイトルの再生中にタイトルの先頭に戻ることができます。リスト再生中は、前後のタイトルへの移動も可能です。



- リスト再生中、またはタイトル再生中に、[スキップ-] ボタン  をクリックする
 - ▶タイトルの先頭から約15秒以降の位置で[スキップ-] ボタンをクリックすると、タイトルの先頭に戻ることができます。
 - ▶リスト再生中で前のタイトルがある場合は、タイトルの先頭から約15秒以内の位置で[スキップ-] ボタンをクリックすると、前のタイトルへスキップすることができます。
- リスト再生中に[スキップ+] ボタン  をクリックする
 - ▶次のタイトルへスキップできます。
 - ▶リスト再生を行っていないときは、[スキップ+] ボタンは使用できません。
 - ▶リストの最後のタイトルの再生中は、[スキップ+] ボタンは使用できません。

ワンポイント

リスト再生中に[スキップ+] ボタン、[スキップ-] ボタンをクリックして前後のタイトルへスキップした場合は、そのタイトルにレジュームポイントが設定されていても、タイトルの先頭から再生を開始します。

追っかけ再生（タイムスリップ）

「追っかけ再生」は、録画を続けながら録画中の番組を再生する機能です。これにより、録画が終了するのを待つことなく、録画中の番組を見ることができます。再生は、録画を開始した先頭から開始されます。追っかけ再生を実行しても、録画は中止されません。



1 メインメニューで[テレビ]をクリックし、テレビを表示する

2 [録画] ボタン をクリックして録画を開始する

3 [タイムスリップ] ボタン をクリックする

▶ 録画中の番組が先頭から再生されます。

▶ 「状態表示」に追っかけ再生中を示すマークが表示されます。



▶ 操作表示には再生を示すマークが表示されます。



▶ 予約した録画の実行中にも同じ操作ができます。

4 もう一度[タイムスリップ] ボタン をクリックして、追っかけ再生を終了する

▶ 追っかけ再生を終了すると、画面は録画中の映像に戻ります。

ワンポイント

録画を中止したい場合は、追っかけ再生を終了したあとで、[停止] ボタン をクリックします。

ワンポイント

追っかけ再生中は、以下の操作が可能です。

- ・ [スキップ -] : 録画タイトルの先頭にジャンプする
- ・ [スキップ +] : 現在録画中の位置にジャンプする
- ・ [一時停止] : 28ページ参照
- ・ [スロー] : 32ページ参照
- ・ [早送り] [早戻し] : 30ページ参照
- ・ [ワンタッチリプレイ] : 31ページ参照
- ・ [ワンタッチスキップ] : 31ページ参照

ワンポイント

ビデオタイトル一覧画面で「録画中」のタイトル（ のマークが表示されているタイトル）を再生した場合も、追っかけ再生となります。

録画同時再生

録画を実行しながら、すでに録画されているタイトルを再生できます。



1 録画中に、[戻る] ボタン  をクリックしてメインメニューに戻り、ビデオタイトルを再生する

参照 タイトルの選択と再生 25ページ

▶ 録画中のタイトルには  のマークが表示されます。録画中のタイトルを再生すると、追っかけ再生になります。

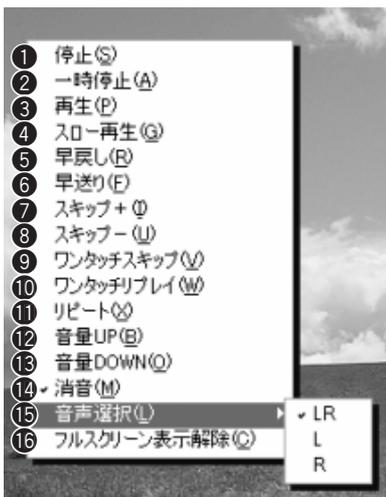
参照 追っかけ再生 (タイムスリップ) 34ページ

全画面表示時の操作と表示内容 (ビデオ再生時)

全画面表示時の操作 (ビデオ再生時)

全画面表示時は、ディスプレイ上の任意の位置でマウスを右クリックし、表示されたポップアップメニューから操作を行います。

参照 全画面表示への切り替え 20ページ



- ① 停止 (S)
 - ② 一時停止 (A)
 - ③ 再生 (P)
 - ④ スロー再生 (Q)
 - ⑤ 早戻し (B)
 - ⑥ 早送り (F)
 - ⑦ スキップ+ (O)
 - ⑧ スキップ- (U)
 - ⑨ ワンタッチスキップ (V)
 - ⑩ ワンタッチリプレイ (W)
 - ⑪ リピート (X)
 - ⑫ 音量UP (E)
 - ⑬ 音量DOWN (Q)
 - ⑭ 消音 (M)
 - ⑮ 音声選択 (L) LR
L
R
 - ⑯ フルスクリーン表示解除 (C)
- ① 停止: [停止] ボタンと同じ機能です 28ページ
 - ② 一時停止: [一時停止] ボタンと同じ機能です 28ページ
 - ③ 再生: 一時停止や早送りなどのときに通常再生に戻ります
 - ④ スロー再生: [スロー] ボタンと同じ機能です 32ページ
 - ⑤ 早戻し: [早戻し] ボタンと同じ機能です 30ページ
 - ⑥ 早送り: [早送り] ボタンと同じ機能です 30ページ
 - ⑦ スキップ+: [スキップ+] ボタンと同じ機能です 33ページ
 - ⑧ スキップ-: [スキップ-] ボタンと同じ機能です 33ページ
 - ⑨ ワンタッチスキップ: [ワンタッチスキップ] ボタンと同じ機能です 31ページ
 - ⑩ ワンタッチリプレイ: [ワンタッチリプレイ] ボタンと同じ機能です 31ページ
 - ⑪ リピート: [リピート] ボタンと同じ機能です 29ページ
 - ⑫ 音量UP: 音声を大きくします。音量が最大のときは使用できません
 - ⑬ 音量DOWN: 音声を小さくします。音量が最小のときは使用できません
 - ⑭ 消音: 音声をミュートします。ミュート時にはチェックが付きます。ミュート時に選択するとミュートを解除します
 - ⑮ 音声選択: 音声チャンネルを選択します。現在選択されている音声チャンネルにチェックが付きます 17ページ
 - ⑯ フルスクリーン表示解除: フルスクリーン表示を解除します

全画面表示時の表示内容（ビデオ再生時）

150ページのOSD設定でOSDが「ON」に設定されているときは、次のような情報が全画面表示時に表示されます。



①操作表示：現在行っている操作をマークで表示します。マークの意味については24ページをご覧ください

②タイトル：再生中のタイトルを表示します

③状態表示：現在の動作状態を表示します

表示なし：通常の再生中です



：追っかけ再生中です



：録画中です（録画同時再生時に表示されます）

④音声チャンネル：音声チャンネルを表示します

⑤音量：音量を表示します

録画中画面の各部名称と機能

録画中画面は次のように構成されています。



	表示 / ボタン名	機能	ページ参照
①	録画時間	録画中のタイトルの録画時間を表示します	
②	録画終了	録画中のタイトルの録画終了時刻を表示します	
③	[タイムスリップ]ボタン	追っかけ再生を開始します	34ページ
④	状態表示	現在の動作状況を表示します	
⑤	[停止]ボタン	録画を停止します	44ページ
⑥	[録画延長 -]ボタン	録画時間を30分短縮します	39ページ
⑦	[録画延長 +]ボタン	録画時間を30分延長します	39ページ
⑧	[戻る]ボタン	録画を継続したままメインメニューに戻ります	

そのほかのボタン、表示については、14ページを参照してください。

はじめに

テレビの視聴

再生と録画
ビデオの

録画予約

ライブラリの
管理

写真と音楽
タイトルの利用

iモードなどによる
リモート録画予約

TransCube
ウェブページ

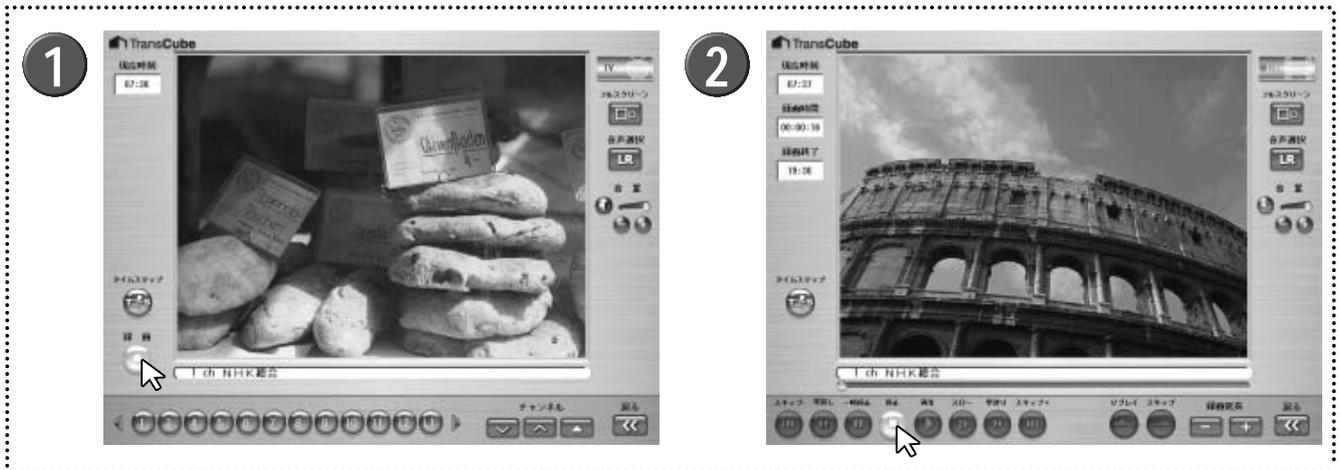
エキスパート
モード

設定メニュー

付属ソフトウェアの
インストール

ワンタッチ録画

視聴中のテレビ番組を、LIVE MEDIA for TransCubeのテレビ画面で録画します。



1 録画したい番組を見ているときに、[録画] ボタン をクリックする

- ▶ 見ている番組の録画が開始されます。
- ▶ 画面は録画中画面に切り替わります。
- ▶ 「状態表示」に録画中を示すマークが表示されます。



2 録画を終了するときは[停止] ボタン をクリックする

- ▶ 録画を終了すると、画面は放送中の映像に戻ります。
- ▶ 録画を停止しない場合、録画動作は12時間続きます。

ワンポイント

録画画質の設定

録画操作を行う前に、画質の設定を行うことができます。

参照 映像・OSD・画質の設定 148ページ

ワンポイント

録画可能なタイトル数と、各画質モードでの録画可能時間の目安は、次のようになります（ハードディスクに何もビデオタイトルや音楽タイトルなどが保存されていない状態での値です）。

- ・録画可能タイトル数 : 200タイトル
- ・1タイトルの最大録画時間 : 12時間
- ・長時間1録画での合計録画時間（1.4Mbps）: 約230時間
- ・長時間2録画での合計録画時間（2.2Mbps）: 約145時間
- ・標準録画での合計録画時間（4Mbps）: 約80時間
- ・高画質録画での合計録画時間（8Mbps）: 約40時間

録画時間はあくまでも目安です。正確にこの時間まで録画できるとは限りませんのでご注意ください。ビットレート表示は目安です。正確な値ではありません。

お知らせ

録画中に予約した録画が開始される時

録画中に予約した録画の開始時刻約40秒前になると、予約した録画の準備を始めるため、録画を停止します。

お知らせ

予約した録画の開始時刻約30秒前から録画の終了までは、ワンタッチ録画はできません。

お願い

右記ページをご参照ください

「テレビ番組の録画について⑤～⑥」（48ページ）

クイックタイマー録画(録画時間 / 予約録画時間の延長 / 短縮)

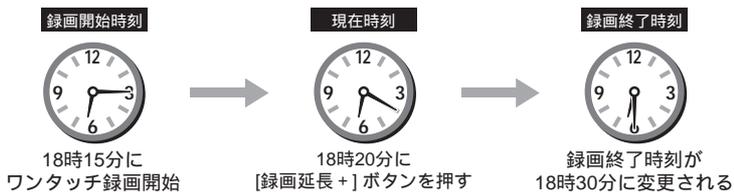
録画を開始してから[録画延長+] [録画延長-] ボタンを利用すると、録画の終了時間を調整できます。予約した録画の実行時にも同じ操作ができます。



1 録画中に、[録画延長+] ボタン  をクリックする

▶ワンタッチ録画中に[録画延長+] ボタンを押すと、TransCubeの現在時刻よりも5分後以降で最も近い100分または30分に録画終了時刻が変更されます。

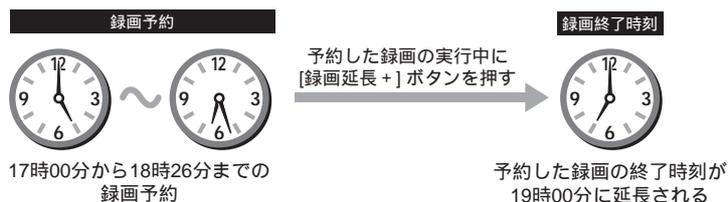
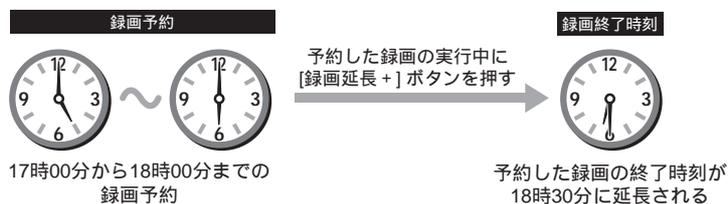
例：ワンタッチ録画の場合



[録画延長+] ではTransCubeの現在時刻よりも5分後以降で最も近い100分または30分に録画終了時刻を変更するため、18時26分に[録画延長+] を押した場合は、18時30分ではなく19時00分に録画終了時刻が変更されます。

▶予約した録画の実行中に[録画延長+] ボタンを押すと、予約した録画の終了時刻から5分後以降で最も近い100分または30分に、録画終了時刻が延長されます。

例：予約した録画の場合



[録画延長+] では予約した録画の終了時刻よりも5分後以降で最も近い100分または30分に録画終了時刻を延長するため、予約した録画の終了時刻が18時26分だった場合は、18時30分ではなく19時00分に録画終了時刻が延長されます。



- 2 さらに [録画延長+] ボタン **+** をクリックする
 - ▶ 録画時間が30分延長されます。
 - ▶ [録画延長+] ボタンを1回クリックするたびに、30分単位で録画時間を延長できます。
- 3 [録画延長-] ボタン **-** をクリックする
 - ▶ 録画時間が30分短縮されます。
- 4 さらに [録画延長-] ボタン **-** をクリックする
 - ▶ [録画延長-] ボタンをクリックするたびに、30分ずつ録画時間が短縮されます。

ワンポイント

ワンタッチ録画開始後、[録画延長+] ボタンをクリックするまでの間は、録画終了時刻は録画開始時刻から12時間後に設定されています。録画の停止を行わない限り、最大12時間録画を継続します。最初に [録画延長+] ボタンをクリックしたときに、録画終了時刻は、現在時刻よりも5分後以降で最も近い100分または30分に設定されます。

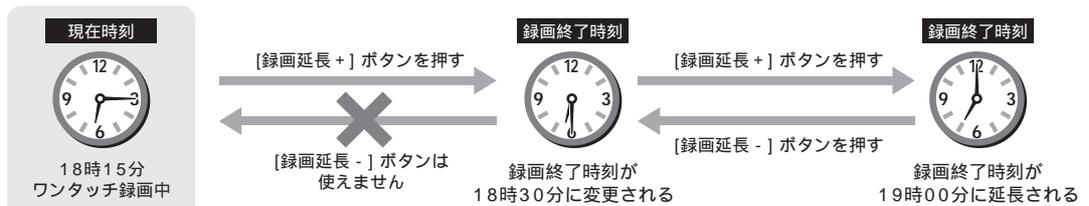
お知らせ

[録画延長-] ボタンによる録画時間の短縮は、以下の場合は行えません。

- ・ワンタッチ録画開始直後で、録画終了時刻が、録画開始時刻から12時間後に設定されている場合
- ・[録画延長-] ボタンを押して録画時間を短縮しようとしたときに、録画終了時刻が、現在時刻から5分後以降で最も近い100分または30分よりも前の時刻に設定される場合

たとえば、ワンタッチ録画開始直後に [録画延長-] ボタンをクリックしても、録画時間は短縮されません。最低でも2回は [録画延長+] ボタンをクリックしてから操作してください。

例：ワンタッチ録画中の録画時間の短縮



お知らせ

ワンタッチ録画終了時刻と予約した録画の開始時刻が重なる場合、[録画延長+] ボタンでの録画延長は、予約した録画の開始時刻1分前までになります。

BS放送などを自動的に録画する(入力自動録画)

TransCubeは、BSチューナーなどの映像出力機器からの映像・音声信号を検出し、自動的に録画を開始する入力自動録画機能を備えています。番組予約機能があるBSチューナーなどと組み合わせて使用すれば、TransCubeで録画予約を行う必要はありません。

ワンポイント

入力自動録画を行う場合は、BSチューナーなどがTransCube本体背面の外部入力1端子に正しく接続されていることをご確認ください。TransCube本体前面の外部入力2端子では、入力自動録画は行えません。

参照 BSチューナーなどとの接続 セットアップマニュアル 33ページ

入力自動録画を行う

入力自動録画を行うときは、次のように操作します。

- 1 外部入力1端子に接続したBSチューナーなどの映像出力機器で番組予約を行う
 - ▶BSチューナーなどで番組予約を行ったあとは、BSチューナーなどの番組予約が実行されるまで映像・音声信号が出力されない状態にしてください。映像・音声信号が出力されていると、手順2または3の操作を終えた後に、すぐに録画が開始されてしまいます。
 - ▶BSチューナーなどでの番組予約や、映像・音声信号が出力されない状態にする操作については、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 2 TransCubeの入力自動録画設定を有効にする
 - ▶入力自動録画設定を有効にする手順については、次の「入力自動録画設定を行う」(42ページ)をご覧ください。
- 3 TransCubeがルータモードになっていることを確認する
 - ▶TransCubeがルータモードで動作している場合は、TransCube本体のビデオモードLEDがオレンジに点灯しています。ビデオモードLEDがブルーに点灯しているときは、TransCubeはビデオモードで動作しています。ルータモードに切り替えるときは、LIVE MEDIA for TransCubeを終了し、リモコンでビデオモードの操作を行っていないことを確認してください。

参照 TransCubeのモードについて セットアップマニュアル 43ページ
- 4 外部入力1端子に接続したBSチューナーなどの映像出力機器の番組予約が実行されると、TransCubeが映像・音声入力を検出し、自動的に録画を開始する
 - ▶録画中の番組を視聴したいときは、TransCubeをビデオモードに切り替えて、テレビを表示してください。
 - ▶入力自動録画が開始された後は、TransCubeをビデオモードに切り替えても録画は中止されません。
- 5 入力自動録画を停止したいときは、TransCubeをビデオモードに切り替えて、テレビを表示している状態で録画を停止する
 - ▶録画の停止操作は、リモコンとLIVE MEDIA for TransCubeのどちらからでも行うことができます。
 - ▶外部入力1端子に接続した機器からの映像・音声信号の入力を停止した場合も、入力自動録画は自動的に停止されます。

ワンポイント

誤って番組を録画してしまうことを防ぐため、入力自動録画設定は、入力自動録画機能の使用を終えたら「無効」に設定されておくことをお勧めします。

入力自動録画設定を「無効」にする操作は、次の「入力自動録画設定を行う」(42ページ)をご覧ください。

お知らせ

入力自動録画設定が有効で、TransCubeがルータモードで動作しているときに、BSチューナーなどから映像・音声信号が出力されると、自動的に録画を開始してしまいます。

BSチューナーなどの番組予約を追加、変更するときは、入力自動録画設定を無効にするか、TransCubeをビデオモードに切り替えてから行ってください。

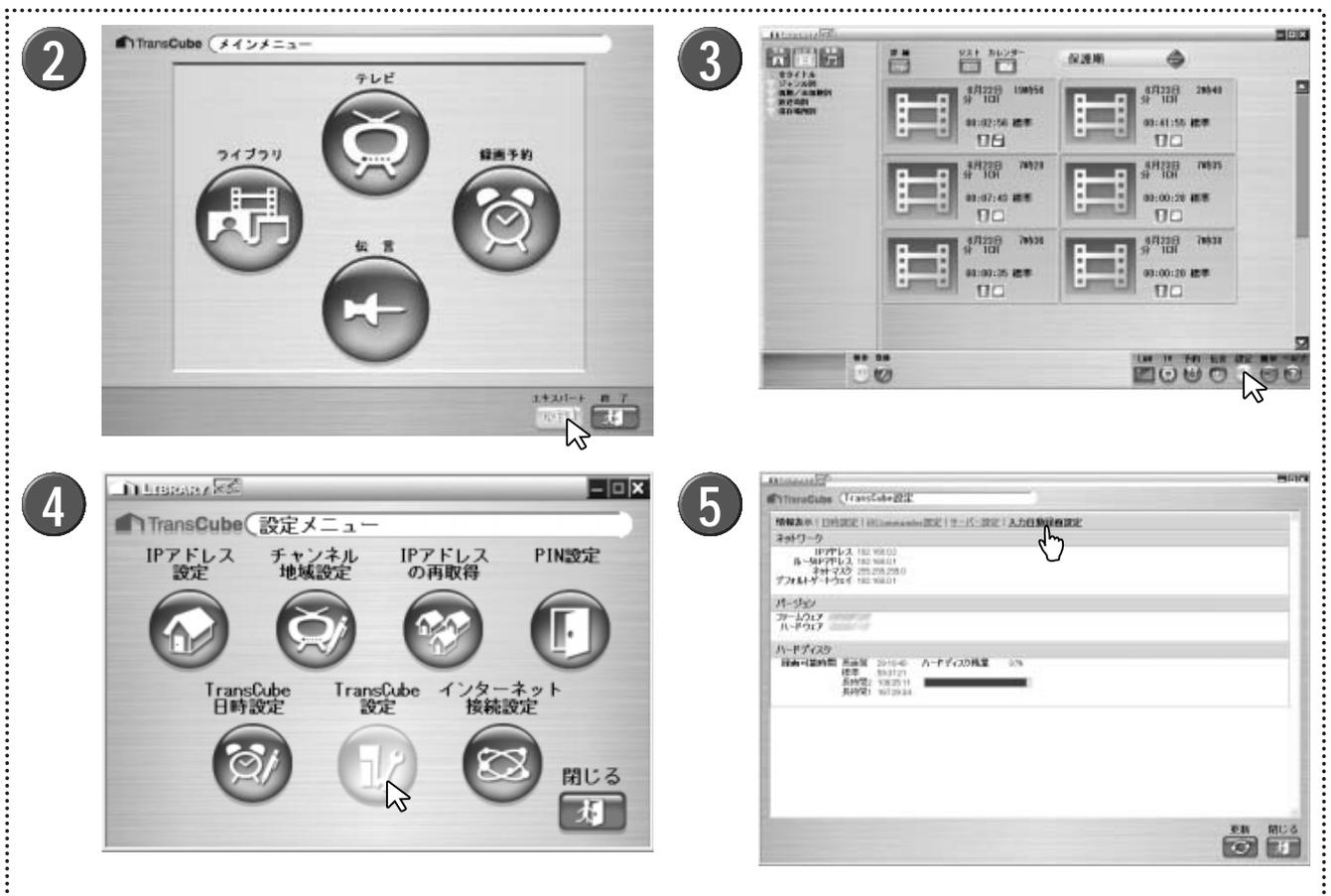
お知らせ

・予約した録画やワンタッチ録画の実行中は、TransCubeがルータモードであっても、自動入力録画は開始されません。

・入力自動録画実行中に予約した録画の開始約40秒前になると、入力自動録画を停止します。

入力自動録画設定を行う

入力自動録画設定はLIVE MEDIA for TransCubeのエキスパートモードから入力自動録画設定ページを開いて行います。



1 パソコンを起動して、スタートメニューから [スタート] [すべてのプログラム] [LIVE MEDIA for TransCube V2] [LIVE MEDIA for TransCube V2] を選択する

2 LIVE MEDIA for TransCubeを起動し、簡単操作モードのときは、[エキスパート] ボタン  をクリックする

3 [設定] ボタン  をクリックする

4 設定メニューが表示されるので、[TransCube設定] をクリックする

▶新しいウィンドウが開き、TransCube設定ページが表示されます。

▶TransCube設定ページは、TransCubeウェブページから表示することもできます。

参照 TransCubeウェブページのメニュー 112ページ

5 [入力自動録画設定] をクリックする



6 入力自動録画設定ページが表示されるので、入力自動録画を有効にするときは、「入力自動録画の有効化」の「有効」のラジオボタンを、無効にするときは「無効」のラジオボタンをクリックする

▶最初は「無効」が選択されています。

7 [設定] をクリックする

▶ [設定] をクリックしないと、設定が有効になりません。

8 [閉じる] ボタンをクリックして、TransCube設定ページを閉じる

▶入力自動録画機能は、TransCubeがビデオモードで動作しているときは使用できません。入力自動録画機能を使用する場合は、LIVE MEDIA for TransCubeを終了してください。

お知らせ

入力自動録画の実行中に、入力自動録画設定を「無効」に設定すると、ただちに録画が停止されます。

録画の停止

ワンタッチ録画 / クイックタイマー録画時

ワンタッチ録画、クイックタイマー録画中に録画を停止する場合は、以下のように操作します。

- ① 録画している番組が表示されている状態で、[停止] ボタン  をクリックする

参照 ワンタッチ録画 38ページ

参照 クイックタイマー録画（録画 / 予約録画時間の延長 / 短縮） 39ページ

録画同時再生時

録画同時再生時に録画を停止する場合は、以下のように操作します。

- ① [停止] ボタン  をクリックして、ビデオ再生を停止する
・ビデオ一覧画面、またはビデオタイトル一覧画面が表示されます。
- ② メインメニューが表示されるまで、[戻る] ボタン  をクリックする
- ③ メインメニューで [テレビ] を選択する
・現在録画中の番組が表示されます。
- ④ [停止] ボタン  をクリックして、録画を停止する

参照 録画同時再生 35ページ

お好み再生時

お好み再生時に録画を停止する場合は、以下のように操作します。

- ① お好み再生中に、[タイムスリップ] ボタン  をクリックする
- ② 「お好み再生を停止しますか？」とメッセージが表示されるので、[はい] をクリックする
- ③ 「お好み再生開始後の内容を保存しますか？」とメッセージが表示されるので、保存する場合は [はい]、保存しない場合は [いいえ] をクリックする

参照 お好み再生でのテレビ視聴 18ページ

追っかけ再生時

追っかけ再生時に録画を停止する場合は、以下のように操作します。

- ① 追っかけ再生中に [タイムスリップ] ボタン  をクリックして、追っかけ再生を終了する
- ② 録画中の番組が表示されるので、[停止] ボタン  をクリックする

参照 追っかけ再生（タイムスリップ） 34ページ

予約した録画の実行中

予約した録画の実行中に、その録画を停止する場合は以下のように操作します。

- ① 録画中の番組を表示していないときは、[戻る] ボタン  でメインメニューを表示し、[テレビ] を選択する
・現在録画中の番組が表示されます。
- ② [停止] ボタン  をクリックする
- ③ 「予約録画中です。停止しますか？」とメッセージが表示されるので、[はい] をクリックする

参照 新規の録画予約 51ページ

入力自動録画の実行中

入力自動録画の実行中に、その録画を停止する場合は以下のように操作します。

- ① LIVE MEDIA for TransCubeを起動し、メインメニューから [テレビ] を選択する
・録画中の番組が表示されます
- ② [停止] ボタン  をクリックして録画を停止する

または

- ① LIVE MEDIA for TransCubeを起動してエキスパートモードの [設定] [TransCube設定] とクリックするか、TransCubeウェブページを開いて [設定] をクリックし、設定ページを表示する
- ② [入力自動録画設定] をクリックし、「入力自動録画設定の有効化」で「無効」を選択し、[設定] をクリックする

参照 BS放送などを自動的に録画する（入力自動録画） 41ページ

参照 TransCubeウェブページのメニュー 112ページ

はじめに

テレビの視聴

再生と録画
ビデオの

録画予約

ライブラリの
管理

写真と音楽
タイトルの利用

iモードなどによる
リモート録画予約

TransCube
ウェブページ

エキスパート
モード

設定メニュー

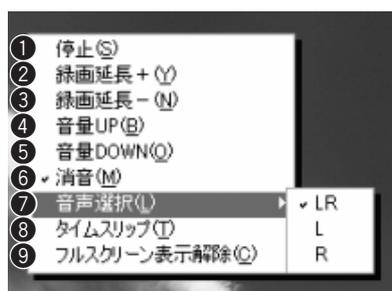
付属ソフトウェアの
インストール

全画面表示時の操作と表示内容（番組録画時）

全画面表示時の操作（番組録画時）

全画面表示時は、ディスプレイ上の任意の位置でマウスを右クリックし、表示されたポップアップメニューから操作を行います。

参照 全画面表示への切り替え 20ページ



- ①停止：[停止] ボタンと同じ機能です 44ページ
- ②録画延長+：[録画延長+] ボタンと同じ機能です 39ページ
- ③録画延長-：[録画延長-] ボタンと同じ機能です 39ページ
- ④音量UP：音声を大きくします。音量が最大のときは使用できません
- ⑤音量DOWN：音声を小さくします。音量が最小のときは使用できません
- ⑥消音：音声をミュートします。ミュート時にはチェックが付きます。ミュート時に選択するとミュートを解除します
- ⑦音声選択：音声チャンネルを選択します。現在選択されている音声チャンネルにチェックが付きます 17ページ
- ⑧タイムスリップ：[タイムスリップ] ボタンと同じ機能です 34ページ
- ⑨フルスクリーン解除：フルスクリーン表示を解除します

全画面表示時の表示内容（番組録画時）

150ページのOSD設定でOSDが「ON」に設定されているときは、次のような情報が全画面表示時に表示されます。



①操作表示：現在行っている操作を表示します

：録画中です

②タイトル：録画中のチャンネルを表示します

③状態表示：現在の動作状態を表示します

：録画中です

④音声チャンネル：音声チャンネルを表示します

⑤チャンネル：録画中のチャンネルを表示します

⑥音量：音量を表示します

再生・録画機能使用上のご注意

LIVE MEDIA for TransCubeのビデオタイトル再生機能、および録画機能をご利用になる際は、以下の点にご注意ください。

ビデオタイトルの再生について

①タイトルの再生について

- ・録画されたタイトルには常に2チャンネルの音声記録されているので、再生時に適切なモードを選んでください。
- ・画面に表示されるカウンターは目安です。正確に表示できないことがあります。
- ・タイトルの再生開始時に、映像と音声が一瞬乱れることがあります。

②特殊再生について

- ・早送り、早戻し、スロー再生時には音声は出力されません。
- ・早送り、早戻し、スロー再生時の倍率表示は目安です。必ずしも正確な倍率ではありません。
- ・早送り、スロー再生で最後まで再生したときに、最後に表示される映像は、早送り、スロー再生の倍速によって異なります。
- ・ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイによるスキップ時に、映像と音声が一瞬乱れることがあります。
- ・ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイの「約15秒」は目安です。正確に15秒のジャンプができないことがあります。
- ・画面に表示される再生位置の表示は目安です。正確に表示できないことがあります。
- ・タイトルスキップ直後は、映像と音声が一瞬乱れることがあります。

③レジューム再生について

- ・レジュームポイントは、最後に実際に再生を終了した位置から、前後に数秒ずれることがあります。

④画質変換再生について

TransCubeに保存されているビデオタイトルをパソコンで再生する際、ビデオタイトルの画質に対してTransCubeとパソコンとの間のデータ転送速度が十分ではないときは、TransCubeでビデオタイトルの再生画質をデータ転送が可能な画質に変換してから転送します。これを「画質変換再生」と呼びます。

以下の状態に当てはまる場合は、画質変換再生が行えないため、データ転送速度が十分ではないパソコンからビデオタイトルを再生することができません。

- ・番組を録画しているとき
- ・リモコンでビデオタイトルを再生しているとき
- ・ほかのパソコンで画質変換再生を行っているとき
- ・ほかのパソコンでテレビを視聴しているとき

なお、画質変換再生中に予約した録画の実行開始時刻になった場合は、予約した録画が優先され、画質変換再生は停止されます。

参照 データ転送速度によるマルチユーザー機能の制限 セットアップマニュアル 47ページ

テレビ番組の録画について

⑤録画機能について

- ・録画できる時間は、1回の録画につき最長12時間です。これを超えると、録画が自動的に停止します。
- ・録画中にハードディスクの残り容量がなくなったときは右のようなメッセージが表示され、録画は中断されます。
- ・予約した録画の開始時刻約40秒前から予約した録画の開始時刻までの間は録画準備中となり、録画はできません。[録画] ボタン  をクリックすると、右のようなメッセージが表示されます。
- ・録画実行中に予約した録画の開始時刻の約40秒前になると、予約した録画の準備のため、実行中の録画が自動的に停止されます。
- ・録画予約がある場合、[録画延長+] ボタン  での録画延長は、予約した録画の開始時刻1分前までになります。

ハードディスク残量がありません。不要なタイトルを削除してください。

予約録画準備中のため録画を開始できません。

⑥TransCubeとパソコンの間のデータ転送速度が十分ではないときに録画中の番組を視聴する場合

TransCubeとのデータ転送速度が十分ではないパソコンでワンタッチ録画やお好み再生など、録画中の番組を視聴するときは、次のような制限事項があります

- ・TransCubeとパソコンの間のデータ転送速度によっては、録画中のテレビ視聴が行えない場合があります。
- ・テレビ視聴時にお好み再生を行うときは、設定されている録画画質に関係なく、視聴中の画質で録画を開始します。